

平成 29 年 1 月 30 日

「めぶき地域創生ファンド」による第 1 号案件への投資について

めぶきフィナンシャルグループの常陽銀行（頭取 寺門 一義）と足利銀行（頭取 松下 正直）は、このたび、損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長 西澤 敬二）との共同出資により設立した「めぶき地域創生ファンド」（以下、「当ファンド」）の第 1 号案件として、有限会社ワールドファームへの投資を実施しますので、下記のとおりお知らせいたします。

めぶきフィナンシャルグループ各社は、今後とも、地域の課題解決に積極的に取り組み、地域社会・地域経済の発展に貢献してまいります。

記

【投資案件の概要】

投 資 日	平成 29 年 1 月 31 日（火）
投 資 先	有限会社ワールドファーム
代 表 者	代表取締役 上野 裕志
所 在 地	茨城県つくば市谷田部 3 3 9 5 - 1
投 資 金 額	100 百万円
企 業 の 概 要	<p>当社は、国産野菜の栽培からカット野菜や冷凍野菜の生産・加工、販売までの一貫体制を構築する農業法人です。行政との連携を進め、農地バンク等を活用した耕作放棄地解消、新規就農者の育成、ならびに全国各地で圃場*を拡大し加工工場を整備することで、産業を創出し安定した雇用の確保にもつなげています。</p> <p>*圃場…作物を栽培する田畑</p>
備 考	<p>本件は、国内農業活性化のため、「耕作放棄地の集約」「6 次産業化推進」「農業の担い手育成」に取り組んでいる当社に対し、長期安定的な資金供給を行うものであり、当ファンドの取り組み趣旨に合致することから、投資を実施いたします。</p>

以 上

(別紙)

(ご参考)

○「めぶき地域創生ファンド」の概要

名 称	めぶき地域創生ファンド（めぶき地域創生投資事業有限責任組合）
対 象	常陽・足利両行の茨城・栃木県を中心とする営業地盤において、「食・農・観光」分野の振興に資する事業を行う事業者（農業法人を含みます）
ファンド規模	20億円
組 合 員 構 成	(株)常陽銀行、(株)足利銀行、損害保険ジャパン日本興亜(株) (株)常陽産業研究所、(株)あしぎん総合研究所
存 続 期 間	10年間（組成日～H38年10月末日）
業務運営（GP）	(株)常陽産業研究所、(株)あしぎん総合研究所
組 成 日	平成28年11月14日（月）

○「めぶき地域創生ファンド」スキーム図

